



(74) 代理人: 大場 充 (OBA, Mitsuru); 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1丁目4番3号 KMビル8階 大場国際特許事務所 Tokyo (JP).

添付公開書類:
— 国際調査報告書

(81) 指定国 (国内): CN, KR, US.

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (DE, FR, GB, NL).

(57) 要約:

Fe_2O_3 : 62 ~ 68 mol %、 ZnO : 12 ~ 20 mol %であるMnZnフェライト焼結体に、主成分としてNiO及び／又は $\text{LiO}_{0.5}$ を含有させる。または、 Fe_2O_3 : 62 ~ 68 mol %、 ZnO : 12 ~ 23 mol %であるMnZnフェライト焼結体に、副成分としてSi及びCaを含有させる。

この焼結体によれば、100℃における飽和磁束密度が450 mT以上（測定磁界: 1194 A/m）、コア損失の最小値が1200 kW/m³以下（測定条件: 100 kHz、200 mT）、コア損失が最小値を示す温度であるボトム温度が60 ~ 130℃、かつ室温における初透磁率が700以上の特性を得ることができる。

